

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」北上上野町校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			
	②	職員の配置数は適切であるか	5			・職員配置を多くしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	3	・階段手すりの設置をしました。 ・屋根、外壁の補修を実施しました。 ・危険な箇所があればバリアフリー化を進めている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2		・職員朝会、月例ミーティングや臨時会議等で業務改善を進めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			・アンケートをもとに情報共有を図り、職員間で話し合い業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			・2023 年 2 月にはホームページや校舎内で公表しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	・第三者による外部評価は実施しておりません。 ・業務改善を図るために利用保護者様や関係機関かご意見を伺っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・毎月 1 回社内の研修に参加している。 ・毎月 1 回外部の研修や講習会に参加する機会を設けている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		・定期的にあセスメントを実施している。 ・必要に応じて職員間で話し合いの場を設けている。 ・保護者様やその家族、相談支援等の意見をしっかりと理解して、計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		・定期的にあセスメントシートを保護者から頂いている。 ・「クラ・ゼミ」全体の標準化されたアセスメントシートを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・定期的にあ全職員で行っている。 ・必要に応じて指導員間で意見交換を実施している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・指導員間で教材や教具の使い方やプログラム内容を情報共有している。 ・担任制でないため、活動が固定化されることは無い。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2		・児童や家族の要望にも応え、環境に応じた課題を設定している。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・家族からの要望があれば小集団を実施している。 ・イベント活動を中心に小集団を実施している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・気が付いたことや支援記録を基に紙や話し合いで情報共有を図っている。 ・支援開始時前にも必ず打合せを行う。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気が付いた点等を共有しているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・必要な時は職員間の話し合いや紙ベースでの情報共有を実施している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・支援終了後または次回支援前日までには記録を取っている。 ・分かりやすい言葉で正確に記録している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援員からの支援計画や発達検査等の資料を基に見直しの必要性を判断している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービスガイドラインの定期的な読み直しを行い、基本活動の複数組み合わせている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・児発管と指導員の2名を基本に参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から必要な情報を頂いている。 ・学校の管理職や担任の先生が来校した際は十分な意見交換を実施している。 ・積極的に情報交換の場を設定する。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・車いすを使用する児童や医療ケアに関わる児童が利用していないので、対応していません。 ・本教室は基本的に医療ケア児を受け入れておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・主に園に出向いて園長、担任と情報共有を図っている。 ・他事業所職員とは定期的に情報共有をしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・学校を卒業し、障害福祉サービス事業所等へ移行児童がまだいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・SNSや紙面で情報共有を行っている。 ・専門機関の医師や有資格者からの研修を年に3回以上は受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・児童との交流は実施しません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者が毎回参加している。 ・今後は積極的に職員複数で参加する。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・支援後のフィードバックや事業所内相談、ライン等を使用して共通理解を図っている。 ・教室内のことはきめ細かく伝えている。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1		・ペアレントトレーニング等を実施していないが事業所内相談で児童の対応の仕方についてご質問があったときは知識と経験から考えられる対応の仕方を伝えるようにしている。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			・契約時に丁寧に説明している。 ・変更があった場合はその都度説明している。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・保護者の気持ちに寄り添うようにしている。 ・知識や必要な助言のために研修の機会を多く実施し適切な助言と支援を行っている。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1		・保護者会はありません。 ・今後保護者向けイベントを企画し、保護者同士の交流、情報交換の場を設定する。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		・苦情があった場合は教室内で情報を共有し、その対策を話し合い適切な対応をしている。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			・月に1回の広報誌を発行し配布したり、ラインで情報を流している。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	5			・私物のパソコンやUSBの持ち込みの禁止。 ・写真や動画は個人が特定されないように配慮している。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			・それぞれの特性や保護者およびその家族に合わせてその都度対応している。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2		・近所の家庭にパンフレットを配布し周知を図っている。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			・職員間でマニュアルの定期的な読み直しを実施している。 ・本校独自のマニュアルを作成している。 ・契約時において、緊急避難場所、連絡方法を確認している。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・職員は毎月1回教室内での訓練および防災教育を月に実施している。 ・利用者は支援内容に防災教育を取り入れている。 ・1年に1度は避難場所へ徒歩移動の訓練を実施している。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・虐待防止研修および虐待防止委員会の全職員の参加をしている。 ・職員相互による虐待防止チェックを実施している。

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に身体拘束の説明を行っている。 ・職員間で虐待防止について共通理解を図っている。
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・お菓子の配布時にはアレルギーについて保護者と口頭で確認をしております。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットが発生するたびに職員間で話し合い事故防止に努めている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」北上上野町校

保護者等数（児童数）：29（30）

回収数：23

割合：79%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	2	1	・支援の時間が1時間では足りません。 対応：今後、支援時間が変更されるかもしれません。 ・ちょっとした運動スペースもありとても良いです。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	5	2	・いろいろな免許を持っている方がいて良いと思います。 ・言語聴覚士の方がいて欲しいです。 ・発達障害の特性に対する専門性のある職員は不足していると思います。 ・職員数が多くなり子どもも喜んでいきます。 対応：全指導員が個々のスキルを上げ利用者が満足できる支援を展開する。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	4	1	・特に必要と感じていない。 ・階段が急です。 対応：階段の上り下りには細心の注意を払います。 ・玄関はバリアフリーでは無いと思います。 対応：冬季は特に滑るので特に気をつけます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	19	3	1	
	⑤	活動プログラム ^{II} が固定化しないよう工夫されているか	20	3		・プログラムの中にゲーム性もたくさんあり楽しめるようになっていきます。 ・親の要望を聞き入れてくれています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	3	3	・個別療育なのでなくても良いと思います。 ・必要と感じていない。 ・交流に参加したことはありません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	7	7	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	17	6		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	4	6	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	12	3	・必要と感じていない。 ・個別療育ではお互いの子どものことを知らないのが難しいと思います。 ・対応：現在保護者会は作る予定はありません。 ・定期的なペアレントトレーニングは令和6年度は考えております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	10	1	・苦情があった場合、迅速に対応できるようなマニュアルを作成しています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	4		

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	1		<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年分は令和5年2月にホームページで発信しております。令和5年度分は令和6年2月にはホームページや校舎内で公表します。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	23			<ul style="list-style-type: none"> ・上野町校新聞やSNS等を見ても配慮されています。 対応：個人情報に関しましては、SNSや紙面等において十分に配慮します。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明を受けている。 ・感染症対策マニュアルや防犯マニュアルは掲示されている。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで1回も参加したことがありません。 ・どの程度の訓練が行われているか分かりません。 対応：令和5年度は年に2回の避難訓練を実施したが令和6年度からは避難訓練の回数を増やします。 ・今後も療育に防災教育プログラムを取り入れる。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	20	3		<ul style="list-style-type: none"> ・毎回とても楽しみにしている。 ・他の事業所も利用しているがクラゼミが一番楽しみにしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	20	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・見学時の感想シートは書くことに促われてしまうので子どもの様子や先生方の対応に集中して参加したい。 ・いつもあつという間に帰る時間になってしまっています。 ・子どもも親もとても満足しています。 ・本人の成長に合わせてプログラムが変わっていてたくさんの経験ができています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。